

2011年 7月15日(金)～**2011年 8月10日(水)の活動****○ 福井県北陸新幹線建設促進同盟会 総会**7月24日(日) **福井市**

福井県自治会館において平成23年度福井県北陸新幹線建設促進同盟会総会が開催され、西川福井県知事をはじめ、県内選出国會議員、沿線自治体の首長、川田福井県商工会議所連合会会頭、関西経済連合会等 約220名が出席。当連合会から、永原会長が参加した。

【大会決議】

- ・敦賀まで早期に認可すること
- ・敦賀以西については、国の整備方針を明確化すること
- ・整備に必要な財源については、公共事業費、貸付料等の活用により十分確保し、まず、新規着工に充当すること (担当：村江)

○ 日本風景街道「白山眺望街道」登録証授与式7月25日(月) **加賀市**

7月7日、南加賀道路を中心とする「白山眺望街道」が、全国で121件目、石川県で3件目に日本風景街道に登録されたことを受けて、北陸風景街道協議会会長の北経連塩谷専務理事より街道代表である加賀商工会議所新家会頭に登録証が授与された。式後、石川県の他の2ルートとともに意見交換会を行い、それぞれのルートの活動が発表され、課題として日本風景街道そのものの認知度を高めること等が挙げられた。会議後、ルート上の彼岸花の花壇や白山眺望スポット等を視察した。(担当：中西)

○ 第1回 国際交流推進委員会 勉強会7月26日(火) **金沢市**

平成23年度 第1回 国際交流推進委員会 勉強会を、北陸AJEC企画部会 委員も招いて開催した。松浦委員長、山村企画部会長をはじめ23名が出席した。

慶應義塾大学大学院 SDM 研究科特別招聘教授 谷口智彦様を講師にお招きし、「TPP、中国そしてインド：日本は止まっても、世界は待ってくれない」と題する講演をいただき、意見交換をした。今回が第一回目となるこの勉強会は、全四回の開催で、結果を「国際化に向けての北陸企業のスタンス」として提言にとりまとめる。

講演後、北経連寺尾常務理事から、平成23年度委員会事業について説明、協議した。北陸AJECが事務局の第12回北陸(日本)・韓国経済交流会議ほか、国際会議も案内した。(担当：山本)

○ 平成23年度北陸新幹線石川県民会議7月31日(日) **金沢市**

石川県産業展示館2号館において北陸新幹線建設促進石川県民大会が開催され、谷本石川県知事、深山石川県商工会議所連合会会頭、県内選出国會議員、山野金沢市長ほか約1,000名が出席。当連合会からは永原会長が参加した。

【大会決議】

- ・公共事業費の拡充・重点配分による建設財源の確保
- ・一日も早い金沢開業の実現
- ・敦賀までの早期認可、着工
- ・大阪までの整備方針を早期に明確化すること
- ・地方自治体負担の軽減
- ・安定的な並行在来線運営の基本的条件の整備等 (担当：村江)

○ 北陸新幹線による東海道新幹線の代替補完機能評価結果の公表

8月3日(水)

当会と関経連による標記共同調査結果を公表した。詳細は当会ホームページに掲載。

【調査概要】

- ・東海地震が発生した場合、20万人/日の移動が困難となり、その場合の経済損失は50億円/日
- ・北陸新幹線による人的流動の回復は、敦賀延伸の場合約33%、大阪までの全線開通の場合約47%
- ・経済損失の回復は、敦賀延伸の場合約17億円/日、大阪までの全線開通の場合約24億円/日
- ・延伸により代替補完機能の有効性が高まることから、国家として早急に整備する必要がある (担当：村江)

○ セミナー 「東日本大震災におけるBCPが果たした役割と課題」**北陸港湾の利便性拡大にむけての勉強会**8月5日(金) **金沢市**

三県、三県の港湾関係者で構成する北陸港湾の利便性拡大にむけての勉強会(事務局：北陸経済連合会)は、防災と危機管理の専門家である河田恵昭教授(関西大学理事・社会安全学部長・社会安全研究科長)をお招きしてセミナーを開催した。北陸の港湾関係者、企業・団体等から75名が参加した。

東日本大震災では、サプライチェーン寸断の影響が全国に波及したことを指摘し、東海・東南海・南海地震3連動における被害予想として、太平洋側の港が長期に使用不要となることを示すとともに、その対策として日本海側の港湾が代替機能を発揮することを訴えた。

また、セミナー後の勉強会(第2回)では、12月に共同ポートセールスとして港湾利用説明会を東京で開催することを決定した。(担当：畑山)

○ 北陸新幹線の整備促進に関する要望活動

8月9日(火)、10日(水) 東京都

当会と関経連の共同で、民主党・糸川副幹事長、国土交通省・大畠大臣に対し、北陸新幹線の整備促進に対する要望を行った。

当会からは永原会長、塩谷専務理事、関経連からは渡辺東京事務所長、平岡地域連携部次長が出席した。

糸川副幹事長からは「党として政府に要望する。新幹線は与野党を超えて解決すべき課題」、大畠国土交通大臣からは「北陸新幹線は代替補完機能を有しており、投資効率だけで判断すべきものではない」との発言があった。(担当:村江)

新入会員のご紹介

- ・(株)セキノ興産 (業種:鉄鋼二次製品卸業)
代表取締役社長 関野 光俊
〒939-3593 富山市水橋開発 277-12
TEL: 076-479-2220 Fax: 076-479-2227

お知らせ

展示会出展のお知らせ

北陸国際投資交流促進会議(北投促)

「メカトロテックジャパン2011」

□ 9月29日(木) ~ 10月2日(日)

10:00~17:00 名古屋市中区 ポートメッセなごや

3県、中小機構、北陸電力、北経連で構成される「北陸地域企業誘致連絡会」(北投促の補完組織)は、上記展示会にて、北陸地域の投資環境をPRし、また、アンケートによる情報収集を行う。

- ・問合せ先:北投促(北陸経済連合会内) 村江
TEL: 076-232-0472
E-mail: murae@hokkeiren.gr.jp

環境セミナー・見学会のお知らせ

北陸環境共生会議

□ 9月9日(金) 11:00~17:00

金沢市

北陸環境共生会議(北陸三県、北経連で構成)は、環境省等と共同で「環境セミナー・見学会」を開催します。

北陸3県の環境・エネルギーに携わる関係者が事例発表・意見交換を通じ相互理解を深め、人的ネットワークを形成することで、協働による環境ビジネスの創出や、行政支援等を促進します。

第一部 見学会: NPO法人くくのち(金沢市東原)

第二部 勉強会: ①基調講演、②再生エネルギー特別措置法の動向、③環境ビジネス事例発表(アパホテル金沢駅前)

- ・セミナーの詳細・申込方法は北経連ホームページをご覧ください。
- ・問合せ先:北陸環境共生会議(北経連内)奥沢
TEL: 076-232-0472

□ 8月20日(土) 14:00~14:40

企業エコ化促進セミナー

「トレンドはいま、エコデザイン」

会場:石川県産業展示館4号館 いしかわ環境フェア交流ステージ

講師:山村 真一(株式会社コボ代表取締役社長、経済産業省Gマーク審査委員、いしかわエコデザイン賞審査委員長)

主催:石川県環境部地球温暖化対策室

参加費:無料(定員100名)

申込方法:会場へ直接お越しください

お問い合わせ:石川県環境部地球温暖化対策室

TEL: 076-225-1462 FAX: 076-225-1466

E-mail: ontai@pref.ishikawa.lg.jp

事務局:(社)いしかわ環境パートナーシップ 県民会議

TEL: 076-266-0881

□ 9月6日(火) 10:00~16:30

国際シンポジウム

「住宅の今後 更なる省エネ化への道」

会場:石川県地場産業センター 新館コンベンションホール

主催:石川県、ドイツ連邦共和国NRV州

共催:(社)いしかわ環境パートナーシップ 県民会議他

後援:大阪・神戸ドイツ連邦共和国総領事館

参加費:無料

申込期限:8月31日(水)ただし定員200名まで

講師:ハンス=ディーター・ヘーグナー

(独 国土交通省 本省部長)

宮下 智裕(金沢工業大学 准教授)他

お申込・お問い合わせ(FAXまたはE-mail):

石川県環境部地球温暖化対策室 担当:河原、西本

TEL: 076-225-1462 FAX: 076-225-1466

E-mail: ontai@pref.ishikawa.lg.jp

今後の主な活動予定

□ 9月5日(月)~7日(水)

第12回北陸(日本)・韓国経済交流会議

<場所:韓国・慶州市>

□ 9月15日(木)~16日(金)

三経連経済懇談会(北海道経連、東北経連との懇談会)<場所:仙台市>

□ 10月6日(木)

西日本経済協議会 総会

<場所:ホテル日航金沢>

□ 11月8日(火)

第38回北陸経済懇談会(経団連との懇談会)

<場所:ANAクラウンプラザホテル金沢>

□ 12月20日(火)

第39回三県知事との懇談会

<場所:ユアーズホテルフクイ>